

# 大切な人に心込めて

尾花沢・手紙の  
書き方授業

尾花沢市上柳小（結城重敏校長）で28日、手紙の書き方体験授業が行われ、児童が宛名の正しい記入の仕方などを学んだ。

はがきの正しい書き方を学び、大切な人に真心のこもった手紙を送ってもらおうと、同校が日本郵便東北支社の協力を得て企画。青少年ペンフレンドクラブアドバイザーの早坂睦子さん（仙台市）が講師となり、3～6年生12人が授業を受けた。「相手の名前ははが

きの真ん中に書く」「住所は名前より小さい文字で」



「自分の名前と住所が一番小さく」などとアドバイスを受けた子どもたちは丁寧に記入。手紙が相手に届くまでの仕組みなども聞き、絵手紙にも取り組んだ。

4年の伊豆達人君（10）と岸拓海君（9）は、「これまではほとんど書いたことがな

かったけど、はがきを書くのは楽しかった。ことしは年賀状をたくさん出した」と笑顔で話していた。

真剣な表情ではがきを書く子どもたち

尾花沢市・上柳小